

クレオ、『ZeeM 会計』のIFRS(国際会計基準)対応計画を発表 ～「ZeeM IFRS対応推進室」を設置し、企業のIFRS対応を幅広く支援～

株式会社クレオ(本社:東京都港区、代表取締役社長:土屋 淳一、以下クレオ)は、法人向け会計システムソリューション『ZeeM (ジーム) 会計』のIFRS*(国際会計基準)対応計画を発表いたします。2011年3月までに順次コンバージェンス対応版を、2011年12月にアドプション対応版をリリースし、その後2015年(予定)のIFRS強制適用に向けて一層の機能強化を行う計画です。また、企業のIFRS対応を支援するための「ZeeM IFRS対応推進室」を設置したことを併せて発表いたします。

*IFRS: International Financial Reporting Standards

■ グローバルな会計基準への対応が不可欠

IFRS(国際会計基準)は、グローバルな視点から会計処理のルールを統一し、企業価値を測る基準を揃えるべく国際会計基準審議会(IASB)により策定された会計基準です。これにより、株式公開企業は日本独自の会計基準を順守しつつ、IFRSの基準にも対応せざるを得ないことになり、複数の財務諸表を管理する必要性が予測されています。

また、ワールドワイドでのボーダレスな企業競争が日常となった今日、株主、お客様、取引先などあらゆるステークホルダーに対して、企業がIFRSに対応していくことは不可欠と捉えています。

■ 「ZeeM 会計」のIFRS対応計画

「ZeeM 会計」は、財務会計と管理会計一体型の会計システムソリューションです。株式上場を目指されている企業から上場後の企業まで幅広く採用頂いています。企業がIFRS対応を行う上で必要とされるエンタープライズ会計システムとして、迅速かつ時宜を得た対応を実施していく方針です。コンバージェンス(収れん)対応、アドプション(全面採用)対応、IFRS強制適用に向けた機能強化の三段階でIFRS対応を実施します。具体的な対応計画は以下の通りです。

【コンバージェンス(収れん)対応】

有形固定資産の除去に係わる費用等の計上基準となる「資産除去債務」とマネジメント・アプローチの採用による「セグメント情報等の開示」は2010年3月に、また、企業の財政状態などの適切な期間比較を行うための会計方針変更による「過年度遡及変更可能」とする対応は、2011年3月にリリースします。

【アドプション(全面採用)対応】

2011年12月に以下のアドプション対応機能をリリースします。

- 複数帳簿対応 : 財務諸表が、IFRS対応と日本基準の複数帳簿管理となる可能性があるため、一つの会計取引から異なる会計基準の仕訳を生成し、それぞれの財務諸表を作成するようにします。
- 財務諸表対応 : 「貸借対照表」、「損益計算書」に加えて、「財政状態計算書」、「包括利益計算書」など企業価値を測る基準となる帳票を出力できるようにします。
- 期ずれへの対応 : 連結財務諸表の作成に用いる親会社およびその子会社の財務諸表は、同一日付で作成する必要があるため、会計期間をまたがって財務諸表を出力できるようにします。
- 固定資産/リース資産への対応 : 償却可能価額を経済的耐用年数にわたって規則的な方法で配分しなければならず、残存価額と耐用年数を各事業年度ごとに見直す必要があるため、複数の資産台帳管理や減損の戻入、資産除去債務の割引率見直しなどに対応します。

【IFRS強制適用に向けた機能強化】

2012年1月以降、IFRS基準の追加に伴う機能追加や、先行適用されたお客さまからのご要望を取り入れ、強制適用が予定される2015年4月(予定)まで順次機能の強化を行います。

■ 「ZeeM IFRS対応推進室」を設置

クレオでは、IFRSに対する具体的なソリューションを提供するために、「ZeeM IFRS対応推進室」を設置しました。IFRS動向の見極め、IFRS対応を進める企業に、ZeeM会計ソリューションを軸に、IFRS導入を幅広く支援してまいります。

本件に関するお問合せ

本発表に関するお問い合わせ先

株式会社クレオ マーケティング統括部 木原
info.zeem@creo.co.jp Tel.03-3445-3531, Fax.03-3445-3535

企業全般に関するお問い合わせ先

広報 IR 室
press-ir@creo.co.jp Tel.03-3445-3539 Fax.03-3445-3505

【ZeeM について】 <http://www.zeem.jp/>

クレオは、人事給与パッケージ・会計パッケージといった企業の基幹業務を支える総合的なソリューションにより、お客様が直面する課題を共に解決し、16年に渡って、信頼と実績を築いてきました。ZeeMは、その過程で培った業務に関する実績とノウハウを盛り込み、人事給与・会計などの基幹系業務ソフトウェアからアウトソーシングまで、お客様のプロフェッショナルな業務を支援するトータルソリューションを提供しています。

【株式会社クレオについて】 <http://www.creo.co.jp/>

株式会社クレオは、官公庁や企業向けにシステムを構築するシステムインテグレーション事業、会計・人事給与業務ソリューション及び法人向けプロダクトを提供するZeeM事業、「筆まめ」などのコンシューマ向けパソコンパッケージソフトの開発・販売を行うコンシューマ事業、キャリアを問わず最適なモバイルコンテンツソリューションを提供するモバイル事業を中心に事業展開しています。

■ エンドースメッセージ(社名五十音順)

株式会社インテック ビジネスソリューション事業本部 本部長 松本 俊男様

ZeeM 会計の IFRS(国際会計基準)対応を歓迎いたします。

グローバル展開を行う企業にとっては、IFRS 導入による影響の範囲と課題を見極め、早急に対応を決定する必要があります。

このような状況の中、他社に先駆け IFRS への対応を打ち出した ZeeM 会計は、お客さまから高い評価を得られることと期待しております。

ウイングアーク テクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 内野 弘幸様

「ZeeM 会計」の IFRS(国際会計基準)対応を歓迎します。

帳票・BI 分野に特化したツール/ミドルウェア製品を提供する弊社ウイングアーク テクノロジーズは、2009 年の WARP Dynamite AWARD にて株式会社クレオ様を「Excellent Product of The year」として表彰させて頂きました。この賞は、ウイングアーク テクノロジーズ製品の年間売上に最も貢献した OEM プロダクトパートナー企業に贈呈するものです。

IFRS(国際会計基準)への対応は、各企業がグローバルな経営活動を進めるうえで不可欠な課題と考えます。まさに今、経理業務の影響調査を各企業がすすめている状況のなか、いち早く IFRS に対応する事を発表され、企業の IFRS 対応に最適な会計ソリューションが提供されるものと期待し、業務に欠かすことのできない帳票の分野からご支援してまいります

日立電子サービス株式会社 常務執行役員 松縄 正人様

ZeeM 会計の IFRS(国際会計基準)の対応を歓迎します。

IFRS(国際会計基準)に対応する事は、各企業がグローバルな経営活動を進めるうえで不可欠な課題と考えます。まさに今、経理業務の影響調査を各企業がすすめている状況のなか、いち早く IFRS に対応する事を発表されたことは、経理・財務業務の効率化の最適な会計ソリューションが提供できると期待しております

株式会社富士通ビジネスシステム 代表取締役副社長 田村 昭二様

「ZeeM 会計」の IFRS(国際会計基準)への対応を歓迎いたします。

IFRS は経理業務だけでなく、企業経営そのものへのインパクトが強いと言われています。

「ZeeM 会計」の経理業務の効率化という特長に加え、更に IFRS 対応に取り組むお客様の課題を解決し、経営全体を支援するものと多いに期待しています。

※ 「ZeeM」は、株式会社クレオの登録商標です。

※ その他記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の商標、又は登録商標です。

※ 今後の IFRS の動向等により、本プレスリリースに記載の各機能のリリース日程は予告なく変更となる場合があります。

< 参考資料 >

ZeeM 会計 IFRS対応ロードマップ(予定)

